

生田緑地マネジメント会議ニュースレター

生田緑地マネジメント会議の内容をお知らせします。

平成30年度第2回運営会議が開催されました。

平成30年9月5日(水)18:00~20:00 生田緑地の東口ビジターセンターにて本年度の第2回運営会議が開催されました。はじめに生田緑地マネジメント会議のアドバイザーとしてご尽力を賜りました、東京都市大学・環境学部・特別教授 涌井史郎先生からご退任の意向がありました。

涌井先生からは「川崎市には市民のかかわる施設が多くあり、この生田緑地は特にスムーズな運営がなされている。他の施設への影響も大きく、今後も発展を期待しています。今後も何か手伝えることがあればお声がけください。」と、今後の励みとなるメッセージも頂きました。会則第14条により、今後はアドバイザーを置かずに会を進行することを確認しました。

議事進行中の
倉本会長



議事抜粋

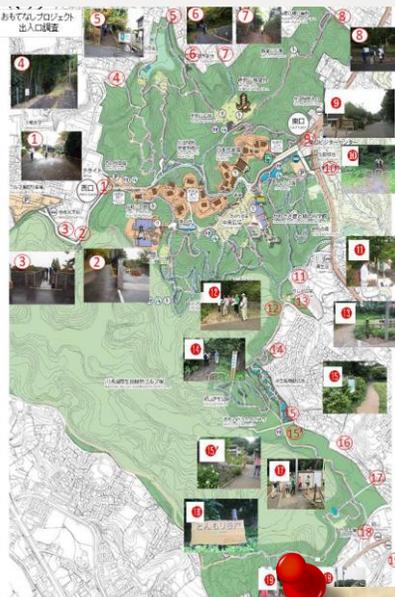
- 1.承認事項
 - 公益財団法人 川崎市公園緑地協会
生田緑地ばら苑ボランティア会 の入会について
 - 平成30年度 活動計画書について
- 2.協議事項
 - 生田緑地マネジメント会議パンフレットについて
- 3.報告事項
 - 自然環境保全管理会議からの報告
 - みどりのサロン開催(7月13日)の報告

川崎市公園緑地協会
昭和43年6月任意団体として発足 昭和46年3月財団法人設立許可
(財)川崎市公園協会として発足
平成10年4月1日(財)川崎市緑のまちづくり協会と統合し、
(財)川崎市公園緑地協会に名称変更。平成25年4月公益認定を受け
(公財)川崎市公園緑地協会に名称変更
緑の街づくりの推進及び普及啓発に関する事業などを行っています。

平成14年に向ヶ丘遊園の閉園に伴い川崎市が引き継いだ、
ばら苑の管理を行っています。

生田緑地ばら苑ボランティア会
平成29年4月に発足
平成14年から活動を開始した個々のボランティアの
活動を公園緑地協会の
承認を得て150人のメンバーがボランティア会となる。

来苑者の皆様へのサービスの充実はもちろんのこと、
ボランティアの皆様も作業を通してバラの育成管理技術
を習得でき、楽しみながらボランティア活動をしていただ
いております。



報告事項 おもてなし プロジェクトから

第2回目の出入口
調査は中央エリア
から、初山地区ま
で行い、各場所の
名称の提案を、次
回の運営会議に行
うこととなりました。
本年度中に、マネ
ジメント会議として
川崎市へ提出する
予定です。

協議事項 マネジメント会議パンフレットについて

作成の目的は全体での協議としましたが、内容については、グループ
ワークで活発な意見を出していただきました。これらグループ別の提案・
意見は次回の運営会議までにまとめて、再度協議することとしました。



4つのグループ
に分かれての、
自由闊達な意
見交換が行わ
れました